

ねりま推し

NERIMAOSHI
2024

練馬を愛する12人が語る

練馬の魅力



ねりま推し

ねりま推しは、名誉区民 牧野富太郎 博士をモデルにした朝ドラの放送、としまえん跡地にワーナー ブラザース スタジオツアー東京-メイキング・オブ・ハリー・ポッターの開業、全国都市農業フェスティバルの開催など、全国から練馬区に注目が集まる大きなプロジェクトをきっかけに、より区の魅力をPRしていくために定めた合言葉です。

この冊子は、区にゆかりのある12名の方に、思い出や日々のお気に入りのスポットなどを伺い、集まった「ねりま推し」を1冊にまとめたものです。それぞれのエピソードに思いを馳せながら、ねりまの魅力を改めて感じ、皆さんにねりまを“推し”てもらうきっかけになれば幸いです。

愛犬と歩く散歩道 「白子川沿いの遊歩道」

推 01



生まれて60年以上、ずっと練馬に住んでいます。ずいぶん昔と変わりましたが、都心から電車で帰る途中、練馬の景色が見えてくるといまだにホッとします。空が広くて緑と土があって。特に私の#ねりま推しは、自宅近くの#大泉中央公園と#白子川沿いの遊歩道です。白子川沿いは、車通りが少なく自然が豊かなので、我が家の元気な愛犬サンの散歩にも最適!小泉牧場、東映橋付近の見事な桜並木、清水山憩いの森…ほとんど区境くらいまで歩いて、気が付くと4時間以上経っていることも。さまざまな鳥が飛来している様子にも心癒されます。愛犬と歩き、自然に触れ、地域の人と挨拶を交わす。私にとってかけがえのない時間です。



推し歴

1957年~

#愛犬との時間 #大泉中央公園 #白子川沿いの遊歩道

📍 大泉中央公園(大泉学園町9-4-3)
東映橋(東大泉2-33) 清水山憩いの森(大泉町1-6)



菊地 幸夫

kikuchi yukio

弁護士

1957年、練馬区生まれ。番町法律事務所。練馬区社会福祉事業団理事。日本テレビ「行列のできる相談所」、CBCテレビ「ゴゴスマ〜GO GO!Smile!〜」などTV出演も多数。学生時代からバレーボールに勤しみ、大泉学園小学校女子バレーボールチームとPTAチームの監督も務める。「#鉄腕アトム、#あしたのジョーなど数々の名作に夢中になった少年時代! #虫プロ、#ちばてつや先生を身近に感じられる富士見台で育ったことは、練馬ならではの贅沢な思い出です」

千川上水周辺の 緑あふれる風景

推 02



毎週末、夫婦で自宅のある南大泉から吉祥寺まで、4キロほどの道を散歩します。その途中で現れる千川上水周辺の風景が私の#ねりま推しです。畑や雑木林があって、川が流れていて、住宅もそんなになかった…心の底に残っている少年時代の練馬の面影と重なり、訪れるとホッとする場所です。平日は忙しいからこそ、土日は必ず家族と過ごす決めてしています。散歩を始めたのは子どもたちの手が離れてから。妻とは大学1年生の時に学食で出会ってから50年間ずっと一緒。散歩はおしゃべりしながら裏道を散策するのが楽しくて、少し入ると、こういった風景に出合うのが練馬のいいところですね。何も考えず頭と心を休ませることができる、大切な時間です。



推し歴

2005年～

#千川上水 #散歩の途中で #練馬区立野町

📍 千川上水
立野町37あたり



井口 薫

iguchi kaoru

株式会社井口機工製作所
代表取締役会長

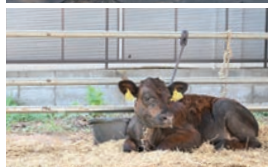
1954年、練馬区生まれ。現在、同会長のほか、練馬区産業振興公社 理事長、練馬産業連合会 会長も務める。趣味は歩くこと（年間1000キロ!）、飲むこと、食べること。家庭では朝食、掃除、洗濯担当。朝食は基本和食でみそ汁の出汁は煮干し、ぬか床も育てている。加藤農園（三原台）の#あまどりいちごも#ねりま推し。

今も昔も 変わらぬ佇まいの小泉牧場

推 03



小さなころ歯医者が苦手で、通院前に母親がよく連れて行ってくれたのが、近所の#小泉牧場でした。牛さんを見て気持ちを落ち着かせると、歯医者に行くことができました。帰りも、治療の痛みで泣きながら牧場へ寄り道し、心を慰めた思い出があります。時を経て、自分にも息子ができました。保育園に行くのを嫌がる息子に、「ちょっと牛さんを見ていこう」と小泉牧場に立ち寄ると、幼いころの記憶のままの牧場の佇まいに、思わず涙がポロリ…。そんな様子を見て、声をかけてくれたのは牧場主の小泉勝さん。私が生どもの頃に声をかけてくれたのは、勝さんの父親である與七さんでした。牛さんを見た息子は、気分もほぐれて保育園に行くことができ、親子二代にわたって、小泉牧場さんのお世話になりました。いつまでも、変わらずここにあってほしい#ねりま推しの場所です。



推し歴

#小泉牧場 #思い出の場所 #大泉学園

1978年～

📍 大泉学園町2-7-16



石井公平

ishii kouhei

小料理石井
店主

1978年、練馬区生まれ。大泉高校卒業後、専門学校を経て「つきぢ田村」田村隆氏に出会い和食の世界へ。加藤義松塾長の「緑と農の体験塾」に参加し、練馬産野菜の魅力を伝えたいと、2015年、地元大泉に「小料理石井」を開業する。同店には練馬ゆかりの漫画家さんも通う。「本庄敬先生の「#新蒼太の包丁」も#ねりま推し。実はうちの店がモデルなんですよ」

青春時代の放課後を過ごした 「石神井公園」

推 04



高校卒業までの18年間、地元の大泉で過ごしました。特に思い出深いのは#石神井公園。子どもの頃は家族や友達とピクニックをしたり、ボートに乗ったり。高校生の時は、自転車で石神井公園に立ち寄るのが、放課後の定番コースで、友達とお菓子を買っておしゃべりをしによく行きました。まさに私の青春の場所です。部活動でやっていた応援団の体育祭や文化祭の練習でもよく利用し、野外ステージ周辺は練習にうってつけ!野球場では、草野球のおじさんたちを勝手に応援していました(笑)。公園のいろんな場所に、懐かしい思い出が詰まっています。今も実家は、大泉で、コロナ禍の自粛ムードの際、ふと思い立って公園を訪れました。日常が変わっていく中、変わらない景色にホッと癒やされました。昔も今も、私の#ねりま推しです。



推し歴

#石神井公園 #青春の1ページ #石神井

1986年～

📍 石神井台1-26-1



宇賀なつみ

uga natsumi

フリーアナウンサー

1986年、練馬区生まれ。2009年テレビ朝日入社。情報・バラエティ番組を幅広く担当し、2019年フリーに転向。現在、テレビ朝日「池上影のニュースそうだったのか!!」、関西テレビ「土曜はナニする!?!」等に出演中。初のエッセイ本「じゆうがたび」を幻冬舎より発売中。「今はなき#としまえんも、私の#ねりま推し。プール、成人式とお世話になりました」

練馬薪能の舞台 「石神井松の風文化公園」

推 05



最初に練馬に住んだのは、今から60年以上前のこと。ワシントン大学で狂言を教えるために渡米し、帰国後は文京区に住みましたが、再び練馬へ。石神井公園駅の近くに家を建てました。末娘の小学校の同級生の家が鮮魚店「魚隆」さんで、よく自転車で買い物に行きました。区との文化的なつながりは、1983年に行った練馬文化センターのこけら落とし公演からです。今でも毎年、狂言公演を行い、1階ロビーには、名誉館長就任をきっかけに狂言装束の展示コーナーもできました。そして、2016年から始まった#練馬薪能。会場の#石神井松の風文化公園は、少々コンパクトな会場ですが、薪能としては観客と舞台が近く、演じるには実はちょうどいいんです。背景となる自然の樹々の風情も含め、ぜひ体感してほしい私の#ねりま推しです。



推し歴

#練馬薪能 #石神井松の風文化公園

2016年～

📍 石神井台1-33-44



野村万作

nomura mansaku

狂言師

「万作の会」主宰

1931年、東京生まれ。祖父・故初世野村萬齋、父・故六世野村万蔵（人間国宝）に師事。2007年に人間国宝、2008年に練馬区名誉区民に認定される。2011年、練馬文化センター名誉館長就任。2023年11月、文化勲章を受章。練馬文化センターでの狂言公演、練馬薪能、区内小学校での狂言教室を通じ、能・狂言の普及・振興に務める。「文化センター近くの飲食店によく行きました。閉店してしまっただ「櫻蘭（ロウラン）」や「おでん大幸」、「176（蕎麦）」など。練馬駅周辺の栄えている感じが好きなんですよ」



初めて練馬に来た際に、運動場東側入り口付近に住んでいました。当時の印象として、駅近なのに広々とした景色が広がっていて、すっきりした気持ちになったのを覚えています。また、付近のイチョウ並木から落ちる銀杏で、変わりゆく季節を感じました。近くのみなさんが集い、地域のお祭りやイベントが行われている時は、にぎやかで楽しそうな空間が広がり、まさに“アットホームな練馬”を感じることができる場所。そんな運動場が2019年にリニューアルして生まれ変わりました。そこで開催された「ねりまの森の音楽祭」では、キッチンカーやマルシェなども行われ、音楽を通して、1日中子どもから大人まで楽しめる空間がひろがっており、そんな運動場は、今も変わらず私の#ねりま推しです。



推し歴

#練馬総合運動場 #アットホームな場所 #練馬区練馬

1993年～

📍 練馬2-29-10



大谷 康子

Ohtani Yasuko

ヴァイオリニスト

2023年にデビュー48周年。これまでにリサイタルはもとより、N響をはじめ国内外の著名なオーケストラと多数共演。BSテレ東「おんがく交差点」では司会・演奏を務める。著書に「ヴァイオリニスト 今日も走る!」(KADOKAWA)がある。CDも多数。文化庁「芸術家大賞」受賞。(公財)練馬区文化振興協会理事。使用楽器はビエトロ・グアルネリ(1708年製)。

子ども時代も、子育て時代も、 「光が丘公園」周辺

推 07



#光が丘公園には、父と妹とよく遊びに行きました。初めて自転車で行ったのは、小学1年生のとき。おぼつかない運転で転んでしまい、病院に運び込まれたことも懐かしい思い出です。#光が丘IMAのマクドナルドでは、子どもだけで初めての外出。中学生の頃は#夏の雲公園で友達とバスケットボールをしました。今も子どもたちとの定番は光が丘公園。父と同じく、僕も公園担当です。ターザンロープやクライミング用のネットなど遊具がいっぱいの「ちびっこ広場」によく行きます。隠れるところがなくらい広々とした「芝生広場」でかくれんぼをするのは至難の業(笑)。光が丘公園のお花見は今も昔も我が家の恒例行事です。振り返ると、子どもの頃からずっとお世話になっている僕の#ねりま推しです。



推し歴

1985年～

#光が丘公園 #光が丘IMA #夏の雲公園

📍 光が丘4-1-1 (光が丘公園) 光が丘5-1-1 (光が丘IMA)
光が丘3-4-1 (夏の雲公園)



吉田智博

yoshida tomohiro

農家
吉田農場 農場主

1985年、練馬区生まれ。200年続く農家である吉田農場の8代目くらいの農場主。今から30年前にロッカー式の野菜自動販売機を取り入れた。お正月以外毎日販売しているロッカーには、近隣住民がひっきりなしに訪れる。2020年からYouTubeチャンネルを開設。練馬の農チューバーとして、都市農業を守るべく発信を続けている。「光が丘公園の帰りは#菓子処あかきのお団子!これも娘たちと僕の#ねりま推しです」

人の暮らしの中に農業がある 「農のある風景」

推 08



私の#ねりま推しは、住宅地の中に農地が広がる#農のある風景です。区内のあちこちに畑があって、農家さんの働く姿があって、野菜の庭先直売所があって…人の生活のすぐそばに農業がある練馬ならではの景色に魅力を感じます。ねりまワインプロジェクトで管理する畑や、他の農家さんのところへ出掛ける途中、野菜の自動販売機や直売所を見つけると、つい寄り道してしまいます。どこの野菜も新鮮で美味しいですが、鮮度が命の枝豆やトウモロコシは直売所で買うのが一番!すぐ近くの畑で採った農産物が手に入る、まさに練馬のごちそうですね。丁寧に手入れされた畑を見ると、だから美味しいんだと実感します。私もワインづくりを通して、生活の中に農がある、練馬の暮らしを盛り上げていきたいです。



推し歴

2014年～

#都市農業 #野菜の自販機 #ねりまワインプロジェクト

📍 区内各所

※農地面積は、23区最大の約178ヘクタール
(東京ドーム約39個分)



越後屋美和

echigoya miwa

東京ワイナリー
代表

1976年生まれ、横浜市出身。玉川大学農学部卒業後、大田市場で野菜の仲卸の仕事に就く。そこで練馬産キャベツの甘さと「高尾」のブドウに魅了されたことで一念発起。2年間の修業後、2014年に大泉学園町に「東京ワイナリー」を設立。「練馬に転居してきたときに初めに行ったのが#牧野記念庭園。大学時代から牧野日本植物図鑑は愛読しています」

子どもから大人まで、家族で楽しめる 「ブルーベリー観光農園」

推 09



菊池 良子

kikuchi ryoko

フリーアナウンサー

1984年、福岡県出身。TVを中心に活躍し、BS日テレ「汐留TV!」、ゴルフネットワーク「らく・ごる」などを担当。2017年から練馬区情報番組「ねりまほっとライン」のリポーターを務め、出演回数は144件(2023年8月末時点)。趣味はゴルフ、スポーツ観戦、サウナと仕事!「お酒も好きなので#東京ワイナリーのワインも#ねりま推し!東京初のワイナリーさんです」

J:COM東京「ねりまほっとライン」は毎日9時～、12時～放送中(10分番組)。YouTube練馬区公式チャンネルでも配信中です!



練馬区の情報番組「ねりまほっとライン」のリポーターを担当して今年で7年目。数えると出演回数は100回を超えていました。どこに行っても温かく迎え入れてくれるので、訪れるのが楽しみになっています。中でも私の#ねりま推しは、区内約30か所に点在する#ブルーベリー観光農園。収穫時期が6月下旬～9月と、まさに“夏、真っ盛り”の時期ですが、しっかり暑さ対策をして臨む価値あり。採れたてのブルーベリーは、何粒でも無限に食べてしまう美味しさ!ジャムにしたり、凍らせたり、炭酸で割ったり。アレンジも楽しんでいます。ブルーベリーの木は背が低いので、小さいお子さんでも手が届き、簡単に実が採れるのも推しポイント!子育て世代の方には、ぜひご家族で楽しんでいただきたいです。

推し歴

2015年～

#バス通り #関町庚申通り #スタート地点

📍 区内各所(約30か所)

若い力と練馬の繋がりを感じるお店 「NERIMARU」

推し 10



私の#ねりま推しは、環八沿い・春日町にある居酒屋#NERIMARUです。うちのスタッフに勧められ、1回行って見たらすぐに店主と意気投合!私と同じく、練馬で生まれ育ったという30代後半の若き店主です。スタッフもみな若い人で、いつ行っても活気があります。近所のお客さんが多くて、30~40代の新しい地域コミュニティの場となっているのを微笑ましく見守っています。もちろん、料理も絶品。肉巻き野菜串をベースとした、いろんな創作料理を楽しめますが、アイデア豊富な彼は、高山商店のガリを使ったメニューを考案してくれました。うちのガリを巻いた肉巻き野菜串と、ガリレモンサワーは家族みんなのお気に入りです。オシャレでカジュアルで居心地がいい!初めてでも、おいしく楽しい時間が過ごせるいいお店です。



推し歴

#NERIMARU #練馬居酒屋 #練馬春日町

2018年~

📍春日町4-1-1



高山幸治

takayama koji

株式会社高山商店
代表取締役

1977年、練馬区生まれ。高山商店は1935(昭和10)年創業。練馬大根の沢庵漬けから始まり、80余年漬物を作り続ける練馬の老舗。3代目の幸治さんの代になってからは生姜の専門店に。「うちは業務用の商売が90%を占めます。だからこそ地元の飲食店を応援したい。#ビーフギャラリーエチゴヤ、#わだばん、#茶平、#パンハオ…たくさんの#ねりま推しのお店があります」

アキダイ始まりの場所 「バス通り」と練馬の人の温かさ

推 11



秋葉弘道

akiba hiromichi

株式会社アキダイ
代表取締役社長

1968年、埼玉県生まれ。1992年に青果店としてアキダイ関町本店を開業。現在は、東京と千葉にスーパーを4店舗、青果店を3店舗、手作りパン店、居酒屋、焼鳥店、カラオケダイニングバーを1店舗ずつ展開する。メディアの取材は年間300本以上。名物社長として全国的に親しまれている。「同じ武蔵関にある#真そば尾崎庵も#ねりま推し。自分の子のようにかわいがってくれて、ホッとするお店です」

私がアキダイを開業したのは23歳のとき。若くて物件探しに難航していたところ、偶然、通りかかった武蔵関の#バス通りでテナント募集の貼り紙を見つけました。私と同年のお子さんがいる大家さんで、応援してあげようと思ってくれたおかげで、オープンできました。しかし、最初はお客さんが来ない…。通り過ぎるバスからの視線が痛い…。精神的に辛く、好きな仕事を嫌いになりかけていることに気づいて、後悔しないくらい1年間、頑張ってみようと思えました。気持ちが吹っ切れ、店の前をバスが通ったら「大根10円!!」とボードに書いて、声を張り続けました。すると「あんちゃん元気だね」っておばさんたちがバスから降りてきてくれたんです。そこから、お客さんがお客さんと呼んでくれて、おかげ様で今も営業中!練馬の人たちの温かさ、スタート地点のこの場所が私の#ねりま推しです。

推し歴

#バス通り #関町庚申通り #スタート地点

1992年~

📍 関町北1-15-13

環八、外環道、関越道… 練馬は道路も便利

推 12



商売がら、車やバイクでのアクセスの良い街道沿いを条件に物件を探して、2006年、青梅街道沿いの今の住所（関町北1丁目）に店を移しました。このあたりは区画整理されているので、道が分かりやすいんです。練馬区には環八、外環道、関越道があって、実家の川越にもすぐに帰れます。高速のインターチェンジに近いから、首都高を通らなくてもすぐに高速に乗れるし、都心との距離感もちょうどいいですね。そんなところが僕の#ねりま推しです。一方で、車を降りて、仕事の合間にちょっと散歩に出ると、千川上水沿いにきれいなアジサイが咲いていたり、#石神井川の桜並木で手軽にお花見できたり。そういう自然の癒しに出合えるところも、練馬に住んでよかったと思う推しポイントです。



推し歴

#青梅街道 #環八 #外環道 #関越道 #アクセス良好

2006年～

📍 三原台2丁目



黒須嘉一郎

kurosu kaichiroh

チェリーズカンパニー店主
オートバイカスタムビルダー

1970年、埼玉県川越市生まれ。子どもの頃からもの作りが好きで、ハーレーダビッドソンのディーラーで整備士の修業を積み、2000年チェリーズカンパニーを杉並で開業。2006年に練馬へ移転。国内外のカスタムショーで高い評価を受け、映画『THE BATMAN -ザ・バットマン-』『仮面ライダーBLACK SUN』などの劇中車も手掛ける。『仮面ライダー』の依頼を受けた時はアガリました！これも練馬の縁ですね

練馬区

N

① 白子川沿いの遊歩道
大泉中央公園(大泉学園町9-4-3)

② 千川上水周辺の緑あふれる風景
千川上水(立野町37周辺)

③ 小泉牧場
大泉学園町2-7-16

④ 石神井公園
石神井台1-26-1

⑤ 石神井松の風文化公園
石神井台1-33-44

⑥ 練馬総合運動場公園
練馬2-29-10

⑦ 光が丘公園周辺
光が丘4-1-1

⑧ 農のある風景(都市農業)
区内各所

⑨ ブルーベリー観光農園
区内各所(約30か所)

⑩ NERIMARU
春日町4-1-1

⑪ アキダイ始まるの場所
関町北1-15-13

⑫ 環八、外環道、関越道
三原台2丁目

NERIMAOSHI 2024



発行：練馬区 広聴広報課

〒176-8501 練馬区豊玉北6丁目12番1号

TEL:03-5984-2693